

高小コミスクだより



No.4 令和4年7月②
かほく市立高松小学校
校長 岸 洋平
学校コーディネーター
澤野直美

いよいよ夏休みが始まります。熱中症とコロナウィルス感染症に気を付けて、楽しい夏休みにしたいですね。

哲学対話<5年生> 7月8日(金)

西田幾多郎記念哲学館の中嶋優太さん、山名田沙智子さん、藤本夏実さんが来校されました。



3つのテーマの中から「友達はたくさんいたほうがいいのか?」というテーマを選びました。話しやすい雰囲気の中で、意見を出し合い、考えを深めました。



お礼の会<2年生> 7月20日(水)

“野菜作りの先生”駒井修一さんをお招きし、お礼の会を開きました。子ども達は、野菜のクイズ、野菜の成長の発表を行いました。そして駒井さんに、畑をお世話していただいた感謝の気持ちを伝えました。

引き続き2学期も、駒井さんに教えていただき、子ども達は、大根を育てます。



昼休みイベント



7月12日(火)~15(金)

7月に入ってから、気温が高く熱中症の危険があるため、外遊びが出来ない日が続きました。そこで、涼しい室内で何かできないかと、6年生と職員でイベントを企画し、1・2年生を招待しました。

当日、1・2年生は魚釣りゲームやペットボトルを積み上げるゲームを楽しみました。6年生はゲームの運営を楽しみながら、上手にサポートしてくれました。



イベントの企画・運営を募ったところ、たくさんの6年生が参加してくれました。みんなで協力して準備をしました。



“タカタカタワー”

ペットボトルを積み上げてタワーを作るゲーム



“魚釣りゲーム”

いろんな魚がいます。大物は釣れるかな？



高松小の玄関は夏の花が満開です。
ぜひ見に来てください。

